

令和6年能登半島地震への支援について

問合先 危機管理課

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被災地の皆様の安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

本市では、引き続き被災地に対する支援を行っています。
※令和6年2月9日現在。記載以前の支援内容は広報2月号をご覧ください。

【給水支援活動】

- 富山県高岡市（第2陣）
給水車(3t)1台と職員2人を派遣
※給水活動 1月4日～5日
- 石川県穴水町
給水車(3t)1台と職員2人を派遣
※給水活動 2月1日～3日



【避難所運営支援】

- 石川県輪島市
避難所運営支援
(職員2人派遣)
1月14日～20日



【緊急消防援助隊】

- 泉州南消防広域消防本部
- 2次隊（1月5日～9日）
救助隊5人・救急隊（阪南市）3人・泉南消火隊4人
- 3次隊（1月8日～13日）
救助隊5人・救急隊（岬町）3人・熊取消火隊4人
- 4次隊（1月12日～17日）
救助隊5人・救急隊（泉佐野市）3人・本部消火隊4人
- 5次隊（1月16日～21日）
救助隊5人・救急隊（泉南市）3人・阪南消火隊4人
- 6次隊（1月20日～25日）
救急隊（熊取町）3人



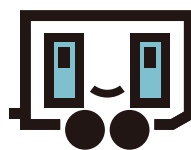
【医療支援】

- りんくう総合医療センター
- DMAT（災害派遣医療チーム）隊員の派遣（医師1人・看護師2人・後方支援1人）
活動期間：1月14日～17日
業務内容：DMAT活動拠点本部（石川県立中央病院内）での本部業務など
- DMATロジスティックチーム隊員の派遣（医師1人）
活動期間：1月21日～28日
業務内容：能登医療圏活動拠点本部（能登総合病院内）での本部業務など

災害用トイレトレーラーを被災地に派遣しました

本市では、災害に備えるため、災害用トイレトレーラーの製造を進めてきました。このたびトレーラーが完成したため、令和6年能登半島地震で上下水道が被災しトイレが使えない地域をいち早く支援するため、完成した車両を2月9日（金）に被災地の石川県珠洲市へ直接搬入・設置しました。

このトレーラーは、「災害派遣トイレネットワークプロジェクト みんな元気になるトイレ」として、それぞれの自治体が災害時に相互に支援しあう目的で製造しました。令和6年能登半島地震へのネットワーク全体の派遣台数は、本市のトイレトレーラー派遣で20台目となります。



災害派遣トイレネットワークプロジェクト
みんな元気になるトイレ

泉佐野市 助けあいジャパン

泉佐野地域ポイント「マイのぼ」による寄付受付を開始

能登半島地震災害支援として、泉佐野地域ポイント「さのぼ」による寄付受付も開始しています。この災害支援による寄付金は、本市がとりまとめるうえ、その全額を日本赤十字社石川県支部を通じて石川県内の被災地域へお届けします。

「マイのぼ」による寄付は、ふるさと納税扱いとなる「さのぼポイント寄付」と、ふるさと納税扱いとならない「さのぼポイント通常寄付」の2種類があります。

※寄付方法など詳しくは、下記二次元コードよりホームページをご覧ください。

